礼拝式次第

2022. 4. 24. 復活節第 2 主日(白)

司式:李正雨

説教:笠原光見

讃美歌	100番【主は生きたもう】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司)父なる全能の神よ。 全員)私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとこと ばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ 前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼 みます。 司)あわれみ深い神よ。 全員)み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてく ださい。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの 知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与 えてください。
ゆるしの言葉	司)天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員)アーメン
聖書朗読	ョハネによる福音書 20:19~31 / 新 210 頁
説教	トコトンまで / 笠原光見
信仰告白(使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。 み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたま え。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯す ものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。 われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄と は、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祝福	司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン
讃美歌	328 番【主イエスに従う】

讃美歌 100番【主は生きたもう】

- 1. 主は生きたもう 死のおそれは消ゆ。 主は墓をいで われを呼びたもう。 かがやくみ代を いざほめまつれ。
- 主はよみがえり み座につきたもう。
 われ主につづき み国に安らわん。
 神のまことを いまわれ信ず。
- 3. 主は生きたもう 死も生もよみも 主の恵みより われをはなち得ず。 主はわがまもり わが力なり。
- 4. 主は生きたもう み力によりて 命のとびら いまひらかれたり。 イェス・キリストは わが救い主。

讃美歌 328 番【主イエスに従う】

- 1. 主イェスに従う 群れのさちよ、 めぐみの主の手に たよりゆけば、 なやみのときにも 主近くいまして のぞみは消ゆとも 愛は尽きず。
- 2. とうとき羊の 群れのうちに 貧しきこの身を 加えたまえ。主イェスの求むる まことの愛をば 心にたもたば われはやすし。
- 3. わが主はすべてを ゆるしたまい なみだをぬぐいて 迎えたもう。 まきばの羊は みうでに抱かれ あふるる主の愛 われに尽きず。